

おでかけシーズン到来!

しっかりマダニ対策を!



かかると大変! マダニが媒介する病気

SFTS

(重症熱性
血小板減少症候群)



犬/猫/人に
感染する

どんな病気?

マダニ体内にいるSFTSウイルスが吸血とともに感染する病気。2013年以降、国内で人の死亡例が相次いでいます。

症状

発熱、消化器症状など。他に白血球・血小板減少が見られます。

犬バベシア症



犬に
感染する

どんな病気?

マダニによって媒介されたバベシア原虫が赤血球を破壊し、貧血などを引き起こす病気です。

症状

食欲低下、発熱、血色素尿(茶色～褐色の尿)、黄疸(おうだん)など。

お散歩帰りのマダニチェック、してますか?

報告症例の約86%は、1~5匹の少数寄生でした。少数寄生は見落とされがちですので、しっかり対策をしましょう。

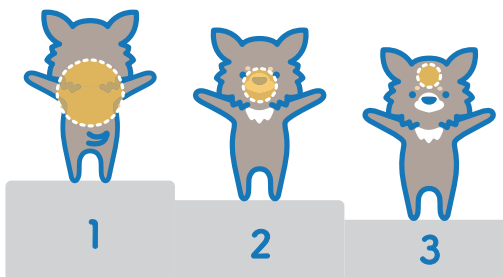


マダニは無理矢理取らないで!

ご自身で取ろうとせずに動物病院を受診ください。化膿したり、病原体に感染するリスクが高まります。



マダニ寄生箇所 TOP3



① 背中から首まわり

② 鼻・口まわり

③ おでこ

※「マダニマップ」に登録された400症例から得られた情報を基に記載

ご家族のためにも、「愛犬のマダニ対策」が重要です。
動物病院で処方されるノミ・マダニ駆除薬をお選びください。

●寄生場所の詳細情報掲載中

犬のマダニマップ



新しいお薬についてはこちらから

